

日刊 發行所 川崎文治 本社 同番地（電話六三〇番） 印刷所 常盤毎日印刷所

# 常盤新聞

定部金貳錢 廣五十二行 休日略大登 郵局掛號 常盤毎日新聞社 電話六三〇番


刊夕日十二月五

町會議員候補者  
**國府田直良君**  
を適任者と認め推薦す  
平町三丁目 谷口仁太郎

三萬町民の公僕、奉仕として  
勇敢に立てる青年  
**緑川喜三郎君**  
の當選を期したく義侠に富める  
有権者各位の御同情に訴ふ  
搔搔小路一 木村勝右衛門  
平町有志

町會議員候補者  
**高橋亀松氏**に  
御同情の上ぜひ  
御投票を懇望す  
平町白銀町一五 柏木勝利

いや……君、見違  
ひたよ  
い、アイギを求め  
たね  
いやコレカネ……  
例の「ソレ」  
正札堂  
アハハ……



り通車停町平  
堂札正

常盤毎日新聞  
英國の總選舉  
谷青水

九、各黨それ々の苦心  
議會は復活祭の休暇明けの  
十五日開會され、議會々期  
中最後の新年度豫算案が提  
出された、同豫算説明には  
チャーチル蔵相起つて保守  
黨以府新年度の経緯を示し  
總選舉に對する保守黨の態  
度をこれによつて愈々明瞭  
ならしめた。該演説中の重  
要な點を擧げる、過去四年  
間の英國國債額一億七千五

全 滋養の  
三 確 確  
寒 暖 計 電 四 〇 番

三 確 確  
寒 暖 計 電 四 〇 番

漆器 家具  
種々取揃へてあ  
ります  
是非御越下さい  
中一丁目  
**和井屋久**  
電話四〇五番

山澤の向春  
たじましたし荷入  
ソリスモ尺着・尺着ルートフナ  
目丁三平 他 其 皮帶・ルネ・ルセ  
屋田亀 すまひ願を命用御ぞうど

百萬磅、紅茶税、賭税の廢  
止、農業税の減税期の繰上  
等であるが、これによつて  
保守黨政府がいかに選民  
の人氣好轉に苦心して居る  
か、判るであらう、一般に  
勞働自由兩黨から保守黨政  
府に向けられる攻撃の焦點  
は高率な間接税、又は關稅  
による生活必需品の物價昂  
騰といふ點でこれを巧に家  
庭經濟を苦惱せしめる最大  
の根源であるとしてこれを  
巧に婦人と豪所に結び先  
づ婦人有権者の關心を刺戟  
することに努め例へば「保  
守黨政府によつて婦人に強  
徴され、諸税（自由黨）に  
かたに婦人は家庭經濟を壓迫

せらわるか（労働黨）の如  
き夫々保守黨の攻撃パンフ  
レットを配布して居る

**東京行進曲**  
目下……  
帝都流行の  
ジャズソング  
波浮の港の歌手  
佐藤千夜子嬢が  
心地良き  
管絃團伴奏で  
ビクターレコードに  
蓄音器・貴金屬  
**會田時計店**  
平町四（電三六三）

内臟外科 骨關節外科 整形外科 婦人科 産科  
平町新川町  
院長 **木村寅次郎**  
外 科 産婦人科  
**木村醫院**  
電話一六四番

切斷の苦しみなく……  
ゆびはれ、やけど、淋病  
梅毒、さきさき、乳はれ  
くさ、りうまらす  
其他化膿するもの一切  
發賣元 **阿康藥店**  
靈藥ムテキ  
スダキク 風、頭痛  
効力本位 神經痛 **ラヒト** 有偽物  
丹波博士創製 **たんばあめ** うまくてセキ  
セキ トメ がヨクトマル

縣社下右鍛冶町（電話四四番）

燃料界の親玉徳用煉炭  
良品は多言を要せず  
無煙無臭で火力強く  
火持のよい事素敵也  
一個の御注文でも直ちに配達致します  
何卒御使用下さい

平町南町五〇  
**磐城殖産合同株式會社**  
煉炭部  
電話四六番

平町四丁目平驛通り  
**永山酒造店小賣部**  
電話二〇七番

銘酒 **乃良** 瓶詰

### 立候補届出六名超過

#### 本日迄の候補者一覽表

候補者	年齢	職業	住所	所属別
宇佐美友二郎	三三	藥劑師	田町(中)	(中)
野崎滿藏	四九	自動車業	同	(民)
馬目雅治	三三	水販賣業	古鍛冶	(同)
柳下元吉	五〇	材木商	紺屋町	(同)
吉田寅之輔	四一	衣紋業	同	(同)
石山治三郎	四九	建具商	材木町	(政)
根本品藏	四四	米穀商	月見町	(中)
吉村安治郎	四一	製綿業	研町	(同)
吉田五平	五一	材木業	搔槌小路	(民)
千葉彦治	三八	辯護士	同	(政)
鈴木光吉	五五	小學教員	鎌田町	(同)
佐藤岩次郎	五三	雜貨商	同	(民)
荒川淺次郎	四六	建具商	立町	(同)
齋藤敏實	四八	肉商	田町	(中)
荒川恒次郎	五一	精米業	久保町	(政)
花澤兎五六	六〇	農	胡摩澤	(中)
加納五郎	六四	會社員	紺屋町	(政)
佐々木賢一郎	五四	請負業	搔槌小路	(同)
國府田直良	四〇	藝妓屋	鍛冶町	(同)
高橋龜松	五〇	賣炭業	白銀町	(政)
大森勇	四五	醫	南町	(中)
青沼鋒太郎	六四	無職	舊城跡	(同)
萩原義雄	四二	齒科醫	南町	(民)
櫻井清	四四	雜貨商	白銀町	(同)
緑川喜三郎	三九	鋸製造	搔槌小路	(中)
佐々木龍若	四九	銀行員	四軒町	(政)
遠藤林松	六二	物品販賣	長橋町	(中)
井上茂作	六三	會社員	五丁目	(政)
馬目武之助	三九	染物業	同	(同)
關内正一	三三	油販賣	二丁目	(同)
松永友太郎	四二	足袋屋	白銀町	(民)
猪狩庄平	四七	洋品店	四丁目	(政)
坂本隆藏	五一	文房具商	一丁目	(同)
永山富廣	四三	材木商	古鍛冶町	(中)
瀧澤俊平	三五	銀行員	堂の前	(中)
武田元之助	四四	宿屋業	新川町	(民)

### 選挙気分愈よ濃厚

#### 全町挙ての騒ぎ

平町議の立候補は本日迄の届出に依ると豫想通り定員を突破する事六名に及び愈々選挙戦は本舞台に入った一人當りの獲票が約百票なれば安心がつかぬと云ふので何れも苦戦の様で先づ第一の前衛戦とも云ふべき宣言や推薦の文書戦が開き始め街頭に林立する候補者名の立看板はいやが上にも選挙気分を煽り立てる愈々上期の切迫につれて今度は各方面の推薦演説會の烽火が擧げらるべく今日から數へて十日間は全町挙げての選挙騒ぎに終始する事になる

### 町政に盡瘁

#### 坂本氏の處懐

一丁目坂本隆藏氏の挨拶左記の如くである

就いては此意義深き普選初頭の選挙に直面し我平町は幾多の重要問題に接し加ふるに市政實施は目睫の間にあり誠に多事なる時に於て固より菲才其

猪狩氏推薦状

猪狩庄平氏を無理押しに擔ぎ上げた四丁目百澤易興氏其他有志は同氏の爲め左記



家庭

### 筈鳥をばら

箱は丸ごと先きの方を二三寸切り棄て、皮のまゝ鍋に入れ糠を入れて一時間程ゆでそのお湯のさめるまで蒸

つして置き水に取ります、皮をむき二寸位の輪切りに致しまして薄くかつらむきにしますそれを又繊維を横に一分位に切りますと丁度おそばのやうに細くなりまゝ。銅に胡摩油大匙半分程入れて鍋全體に油をまはしよく焼きました所へ前の細く切つた筈を入れ胡摩油で

### 明日の天気

南寄りの風天気が次第に悪しく夕立模様

### 木村代議士 議會報告

石城郡選出代議士木村清治氏は地方問題解決の爲め日下上京奔走中であるが来る二十二、三日頃平町四倉町方面に於て議會報告政談演説會を開催する豫定で本部と特派員の派遣について交渉中であるが當日は大臣を迎へて盛大な演説會をなす計である

### 磐中舊グラウンド跡に 町営住宅の計畫

#### 水道擴張の實現で 近き將來に市街地を形成

平町では八幡小路にある舊磐城中學校グラウンド約三千五百坪が同方面が高臺に位置し水利に乏しく同時に附近多くは勤め人の住宅のため

### 日用品

その他諸生活品を需めるにも相當不便ある關係から讓受希望者も殆んどないといつて土地の借手もなく寝せもの、まゝ困りぬいてゐるが近く水道擴張工事着手の運びとな

るので斯る上は水利もよくなるので市街地を形成するも近き

將來に ある事であるとして町では目下町営住宅を建設するが最も機宜の處に基く調査準備の歩を進むる事となつた

### 中 發火演習

#### 上野原方面で

磐城中學校では来る二十二

### 鯉の大群發見

#### 勇み立つ漁夫

日石城郡好間村字上野原方面において三四五年生の發火演習を行ふと

### 石炭液化が有利と 判れば事業を開始

#### 常磐各炭礦の研究が進む

石炭の液化は最近朝鮮における日本窒素の褐炭液化その他によつて關係方面に多

ため再び八丈島南東二十海里に出動して調査の結果同所に鯉の大群を發見した飼付き不良でわづかに「トンボ」及び「バチ」に交り三百五十尾を漁獲した旨無線電信の報告に接したので不漁の折柄各漁の漁民は俄に勇み立ち鯉群の來海をまつてゐる

### 白米相場

#### 安値を保つ

米穀商組合の調査による最近の米相場は依然安値を保つてゐるが価格は左の如し

△上白二十三錢五厘△中白二十三錢△並白二十二錢五厘△田糶二十六錢五厘△陸糶二十四錢五厘